

勝平地区のみなさまこんにちは、シンシアです。

みなさまこんにちは。夜は虫の声が耳に心地よい季節になりましたね。早いものでシンシアの広報誌も第3号の発行です。最近では地域の方からご相談を受けることも多く、少しずつではありますが、地域に馴染んできたように感じ、嬉しく思っております。

今号は、「住み慣れた地域での暮らしをより安心できるものにするための『地域包括ケア会議』の開催」、「はつらつくらぶ活動報告」、「地域包括支援センターの3職種」についてご紹介いたします。

地域包括ケア会議を開催しました

平成28年6月21日(火) 18:30~20:00 勝平コミセンにて、第1回勝平地域包括ケア会議を開催しました。出席者は振興会、社会福祉協議会、民生児童委員協議会、婦人会の地区組織から29名、主催側として秋田市長寿福祉課職員、新屋地域包括支援センター、勝平地域包括支援センターから5名、合計34名でした。



初めに、新屋勝平地区振興会会長 戸井田 鍊太郎様より開会のご挨拶をいただきました。



次に、勝平地域包括支援センター若林より会議の主旨説明を行いました。



地域包括ケアシステムや会議の重要性を認識していただいたところで、地域課題の把握として「勝平の強み・弱みはなにか」というテーマのもと、勝平日吉神社の当番町ごとに4グループに分かれて活発な話し合いが行われました。話し合い後に発表をしていただきましたが、全体に共通する課題と、その地域毎に特色のある課題があり、新たな発見でした。

今回の課題を整理し、次回は社会資源の把握や資源開発へとつなげる会議を予定し、準備を進めてまいります。

お忙しい中、多数のご出席と貴重なご意見をいただき、心より感謝申し上げます。

第4回はつらつくらぶを開催しました



8月17日(金) 10:00~11:00、第4回はつらつくらぶを開催しました。

はつらつくらぶとは、5月から2月までの毎月第3水曜日に行っている介護予防教室です。内容は軽体操やレクリエーションなどで、65歳以上の方が対象となっています。勝平コミセンが会場です。(参加費無料)

この日は人気の「音楽療法」を実施しました。講師は音楽療士の田中 有子先生(株式会社フォーエバー)です。「音楽があることで、心と生活が豊かになる」とのお話の後、呼吸の方法やリズム、聞こえの仕組みなどを、たくさんの笑いを盛り込んで説明してくださいました。その後、全員で秋田県民歌を大合唱し、「素晴らしい!コーラスグループができそう!」とお褒めの言葉をいただきました。



地域包括支援センター職員の「3職種」とは?

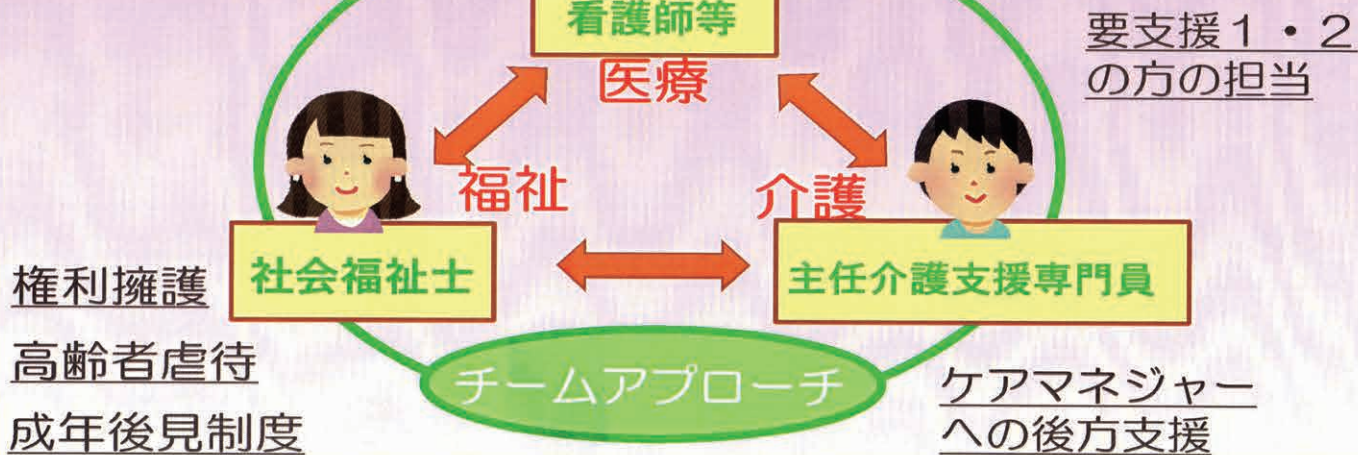
専門スタッフがチームとなって皆さんを支えます。

総合相談支援

各機関との連携

介護予防事業

地域包括
ケアシステムの構築



新職員紹介



佐藤 友紀

はじめまして、7月からシンシアの社会福祉士として勤務しております、佐藤 友紀と申します。2カ月が過ぎた今では、介護予防教室や町内会の方々にやさしい声をかけていただくことも増え、大変励みになっております。これから勝平地域の包括ケア構築のため、尽力してまいりますので、よろしくお願いいたします。

勝平地域包括支援センター
シンシア

〒010-1613

秋田市新屋朝日町12-1

TEL:018-883-3055

FAX:018-883-3056